

教科（科目）	美術	学年（系）	2年
使用教科書	美術2・3（日本文教出版）		
副教材等			

## 1 学習目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 2 指導の重点

様々な形を立体的に捉え、発想を豊かにする。

## 3 指導計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	備考
4	立体的な表現	・立体的な表現技法のプリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントを使って立体的に図形を描く方法を学ぶ。</li> <li>・作品の画面構成を考える。</li> <li>・スケッチブック1ページを使ったデザインを完成させる。</li> <li>・絵具で色を塗って仕上げる。</li> </ul>	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を提出。(知識理解 / 技能 / 創意工夫)</li> </ul>
5					
6					
7					
9					
10	凹版画 「ドライポイント」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細密な図柄の参考プリント</li> <li>・凹版用の透明板</li> <li>・ニードル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニードルで透明板を彫る練習をする。</li> <li>・プリントの細密な図柄に小さな透明板を重ねて彫る。</li> <li>・小さな板をプレス機で刷って凹版画の仕組みを理解する。</li> <li>・本番の大きい透明板に様々な図柄を構成し、彫って刷ったものを提出する。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を提出。(知識理解 / 技能 / 創意工夫)</li> </ul>
11					
12					
1					
2	粘土細工 「食品サンプル」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考プリント</li> <li>・軽量粘土</li> <li>・粘土ヘラ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粘土を練ったり伸ばしたりして質感に慣れる。</li> <li>・指やヘラを使って造形する。</li> <li>・粘土に絵具を混ぜ込んだり、乾燥した粘土に色を塗ったりして、魅力的に仕上げる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を提出。(知識理解 / 技能 / 創意工夫)</li> </ul>
3					

計 35 時間(48分授業)

## 4 課題・提出物等

授業で制作した物、指示があった物は必ず提出してください。

## 5 評価方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価基準
<p>対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。</p>	<p>自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p>	<p>美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>&lt;評定&gt; 各観点の合計点達成率</p> <p>5…80%以上 4…70%以上 3…50%以上 2…40%以上 1…40%未満</p>
<p>以上の観点の他に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の態度</li> <li>・作品作りの進度</li> <li>・授業ごとの提出物</li> <li>・忘れ物</li> <li>・練習課題</li> <li>・作品</li> <li>・作品のデザイン、作る上での丁寧さや工夫</li> </ul> <p>を踏まえ、総合的に評価します。</p>			

## 6 担当者からの一言

普段見ている物、部屋、風景などを立体的に考えてみましょう。